談 話 室

オンライン版「表面科学」

小 澤 健 一

東京工業大学大学院理工学研究科
〒152-8550 東京都目黒区大岡山

(2007 年 6 月 5 日受理)

Online Version of Hyomen Kagaku

Kenichi OZAWA

Tokyo Institute of Technology
Ookayama, Meguro-ku, Tokyo 152-8550

(Received June 5, 2007)

インターネットの普及に伴い、学術情報の発信が紙媒体から電子媒体を使ったものへと移行しつつあります。本学会が 2003 年に刊行した e-Journal of Surface Science and Nanotechnology のようなオンライン版のみのジャーナルがその最たる例ですが、オンライン版を従来の冊子版と平行して発行するのが商業誌を含めた学術誌の基本的な発行形態になっている、ということは皆さんもご存知のことと思います。会誌「表面科学」でも、このような時流に乗って 2007 年 2 月からオンライン版の公開を始めました。オンライン版は科学技術振興機構 (JST) が提供する科学情報発信・流通総合システム (J-STAGE) を利用して公開されています。

<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jsssj/-char/ja/>

表面科学誌は学会発足の翌年 1980 年 6 月 20 日に第一号 (Vol. 1, No. 1) が刊行されました。初年度こそ 2 号のみの発行でしたが、翌年から年 4 号となり、現在のように毎月発行されるようになったのが 1995 年の Vol. 16 からです。Vol. 28, No. 7 の本号を含めると、全記事数は 3068, 16143 ページにも及びます。これらは、日本における表面科学の発展の歴史を物語る資料であり、本学会の貴重な財産です。ありがたいことに、Vol. 1, No. 1 の巻頭言から最新号までの全ての記事が電子化されていて、表面科学会のホームページでこれらを読むことができます。ところが現時点では、どのような著者がどのような内容の記事を表面科学誌に寄稿したのかを簡単に調べることはできません。また、SciFinder や Google などの検索サービスを使っても掲載された記事がヒットする

ことはありません。せっかくの貴重な記事が有効活用されず埋もれてしまいかねない、というのがこれまでの状況でした。J-STAGE を利用したオンライン版の発行とアーカイブ化でこのような状況が改善できるようになります。

オンライン版の最大の特徴は、(i) ChemPort, PubMed, CrossRef を経由して国内外の様々な電子ジャーナルサイト上の論文と相互リンクが可能になる、(ii) 検索機能により著者名検索や、キーワード検索 (全文が検索対象になっています) ができ、該当する論文をリストアップできる、の二つです。特に第二の点については、J-STAGE が提供する検索機能により可能なことはもちろんですが、検索エンジン最大手の Google から検索できる特徴があります。さらに、オンライン版ではカラー図が利用できるというメリットがあります。冊子版ではカラー図の印刷費用は従来どおり著者負担となりますが、オンライン版ではカラー図としても新たな費用負担は発生しません。今後は、冊子版の記事では白黒図にしてもオンライン版ではカラフルな図を多用することを著者の方にはお勧めいたします。このような図の取り扱いをはじめとして、オンライン版発行に伴って従来の投稿規程では対応できなくなった部分を改訂した新しい投稿規程と執筆の手引きを用意しました。記事の執筆の際には必ずお読みいただくようお願い致します。

会員の皆様にはこれまでどおり冊子版が届けられま

Fig. 1. (color online). Top page of Hyomen Kagaku on J-STAGE.

IOP > 巻号一覧 > 目次一覧

表面科学		ONLINE ISSN: 1881-4743
Vol. 28 (2007), No. 5		PRINT ISSN: 0388-5321
▼ 巻頭言		
有機半導体による表面科学へのインパクト	235-235	
関 一彦		
公開日: June 3, 2007		
[抄録] [PDF (340k)]		
▼ 特集: 有機半導体デバイスと表面・界面: デバイス技術と物性評価法の進展		
化学ドーピングによる有機EL素子の低駆動電圧化	236-241	
安達 千波矢, 小山田 崇人, 松島 敏則		
公開日: June 3, 2007		
[抄録] [PDF (1256k)]		
有機薄膜トランジスタにおける表面・界面の制御	242-248	
時任 静士, 熊木 大介		
公開日: June 3, 2007		
[抄録] [PDF (645k)]		
Backside SIMSによる有機EL素子界面の不純物拡散評価	249-252	
宮本 隆志, 藤山 紀之		
公開日: June 3, 2007		
[抄録] [PDF (729k)]		
周波数変調型ケルビンプロープ原子間力顕微鏡による有機薄膜評価	253-263	

Fig. 2. (color online). An example of the index page.

すが、それに加えてオンライン版も利用できます。Fig. 1 は J-STAGE での表面科学誌のトップページです。「最

新巻号へのリンク」から最新号の目次ページ (Fig. 2) に飛ぶことができ、各記事の抄録ページでアブストラクトを読むことができます。過去に出版された記事については「巻号一覧」からたどれます。「投稿規定」では投稿規定・執筆の手引き・投稿票・点検票を一まとめにした pdf を読むことができ、またダウンロードできます (学会ホームページでは投稿規定、執筆の手引き等は別々にしたファイルで提供しています)。

トップページを含め、目次、抄録、引用文献の各ページには和文と英文の両方が用意されており、どなたでも閲覧が可能です。記事本体の pdf を閲覧する際に、発行から2年以内の記事に対してのみパスワードがかけられています。2年を超えたものはパスワードフリーとなっています。

J-STAGE で公開されている記事数は現在のところまだまだ少ないですが、徐々に過去に遡って記事を登載してゆく予定です。オンライン版ができたことで、表面科学誌に掲載された記事をより多くの人が目にし、それらが引用される機会も増えてくるでしょう。そのようなことが表面科学誌の認知度を高め、ひいては表面科学に興味を持つ人の裾野を広めるきっかけになると期待しています。